令和8年度 音戸高等学校 県外からの生徒受入実施計画書

≪学校のPRポイント≫

- ○音戸の瀬戸の穏やかな自然環境の下、マイペースで学習し、進路実現に挑戦できます。
- ○地域を知り、現状を学び、地域の課題解決に挑戦し、行事等に参画できます。
- ○毎年全国大会へ出場する部活動があり、充実した高校生活を送れます。

≪受入実施計画の内容≫

県外からの受入人数

定員のうち、1割程度とする。(男女可)

実施に当たり県外の生徒へPRする取組

- ○「小さいからこそできる Small school. Big dream.」 支援
 - ・落ち着いた学習・自然環境の中で、生徒一人一人に寄り添う学校生活への支援 ※教員1人につき生徒約5人(全国平均約13人)
 - ・学力向上や進路実現を目指した学習支援(補習・個別指導)
- ○地域の課題解決や進路実現を重視したカリキュラムの実践
 - ・総合的な探究の時間「UZUSHIO」における地域課題発見・解決学習の実践
 - ・多彩な進路探究プログラムの実施(大学・企業見学、キャリアアップ講座等)
 - ・資格試験(英検、簿記、情報処理等:受検費用を同窓会が半額補助)
- ○生徒の主体性を支援する部活動と行事、校則づくり
 - ・毎年全国大会へ出場するカヌー部(専用艇庫、練習場あり)
 - ・地域社会と協働する学校行事、ルールメイカー育成プロジェクトによる校則づくり等

生徒の住まい、食事等

【住居の形態(下宿、寮等)】

・下宿(学校から徒歩 10 分のビジネスホテル、個室、部屋は各自が清掃) ※学校下にコンビニあり、近隣にショッピングセンターあり

【受入可能人数】

• 4人程度(男女可)

【月額】

・88,000 円程度(同窓会からの下宿代金補助制度活用後の金額)

【食事の回数】

・朝夕2回 (ビジネスホテル食堂、日曜日を除く)

【入居条件】

- ・他者との共同生活、自主・自律の行動ができる(できない場合は退居も考える)。
- ・部活動、生徒会活動、ボランティア活動等へ積極的に参加する。

【備考(地元からの補助等)】

・民間アパートへ入居(原則保護者同居)する場合も、下宿費用に対して同窓会からの補助を受けることができる。

高等学校ホームページ等URL

【学校ホームページ】<u>https://www.ondo-h.hiroshima-c.ed.jp/</u>

【公式インスタグラム】<u>https://www.instagram.com/ondohighschool</u>